

平成 30 年度

3月8日(金)

春を感じる今日は、卒業式でした。剣道部から3名の3年生が巣立って行きました。彼らが引っ張ってくれた剣道部は、とても強い小川剣道部になりました。今度は後輩たちが剣道部を引き継ぐ番です。目指すは春季大会での活躍！！恒例の卒業稽古を通して誓い合いました。新入生、沢山入部して下さい。我々とともに強い小川剣道部を築いて行きましょう！先輩たちの道を受け継ぎながら。



2月17日（日）

都立小金井北高校にて段審査が行われました。

2年生の馬場君、小國君が三段。

1年生の三浦君、村田さんが初段。

いずれも合格でした。

昇段審査はこの6年一度も不合格になっていません。初心者でも結果を出して邁進しています。

段審査は1つの通過点ですが、これを励みに次は3月の増田杯に挑戦です。多摩工業高校にて暴れてきます。

2月16日（土）

綾瀬の東京武道館にて稽古会に行ってきました。

皇宮警察と警視庁の方々から直接指導していただける貴重な時間でした。今回6回目の参加でしたが、進学校の生徒は土曜授業を受けたあとに参加するなど見習う姿勢が沢山ありました。文武両道！我々も稽古をしながら見直して行きます。

内容はとても素晴らしく、参加した新井主将からは普段の稽古の何倍もの発見があったとか。また、同じ2年生の小國君は明日の段審査三段合格に繋がるものになったとか。

いずれも、稽古の見直しと、春に向けての大きなやる気に繋がる1日でした。





12月16日(日)

東京都国立高等学校剣道大会が東京工科大学片柳アリーナで行われました。剣道の大会で使用するのは今大会が初めてのことでした。床が少々硬すぎる点はありませんでしたが、非常に綺麗な素晴らしい会場でした。

さてそんな素晴らしい会場に、男子は65校が参加し18グループに分かれて予選リーグが行われました。

八潮高校、永山高校、府中西高校と本校の4校でのリーグで、実力の拮抗する好試合が続きましたがチーム成績は1勝2敗となり、残念ながらリーグ3位と予選リーグを突破することはできませんでした。今後の段審査、大会参加などについて確認し解散しました。





12月15日(土)

国土館で行われた新人剣道大会支部予選に参加しました。2回勝てば都大会に出場出来るので、初戦の駒場学園に圧勝すると、続く世田谷学園に闘志充分な姿勢で臨みました。この大会から加わった2年生の小國君を戦力に新生小川高校は絶好調でしたが、本数差で負けてしまいました。敗者復活戦では強豪筑波大付属駒場に勝つも、続く科学技術高校に惜敗し、残念ながら新人剣道大会初の都大会の切符を逃してしまいました。

帰りの反省会では悔しさを滲ませながらそれぞれの課題と向き合いました。明日は早朝から国公立が待っています。初戦の相手は府中西です。今年最後の大会、気持ちと技と全てを出し切って来ようと誓いました。



11月11日(日)

国土館高校にて、東京都第6支部の支部大会に参加してきました。1年生の村田さんは個人戦のエントリー、初戦の相手は国土館の選手。自分より頭一つ大きい相手に果敢に挑みましたが、初試合の緊張もあり十分に稽古の成果を出し切る前に二本負けとなり、悔しさの残るデビュー戦となりました。続いての団体2年男子の相手は世田谷学園。3人制の団体戦ですが、先鋒、中堅、大将と3人続けて引き分けとなり、代表戦。8月の秋季大会ではここから粘り、勝ち進んでいく

という小川の得意のパターンでしたが、惜しくも初戦での敗退となりました。上位校の強さの秘訣を少しでも盗もうと、この日は全員決勝まで見学をしました。

12月15日の新人大会、16日の国公立大会でのリベンジを心にまた稽古に励みます。



11月10日(土)

綾瀬の東京武道館にて、東京都形剣道大会に参加してきました。日本剣道形を極める大会です、この5年間でベスト16が最高ですが、普段の試合と違ってなかなか結果を出せない大会でもあります。

声の出し方や動き方だけではなく、魅せる力も関係しているからです。私たちが苦手とするところですが、練習の成果は出すことが出来ました。この大会が公式戦初となる1年生の三浦くんの活躍は素晴らしく、2年生の三田くんを引っ張る

程でした。2年生の馬場さんと主将の新井さんは中央高校を圧倒するものでしたが惜敗しました。課題となる点はあれど、明日の支部大会に繋がる試合になりました。

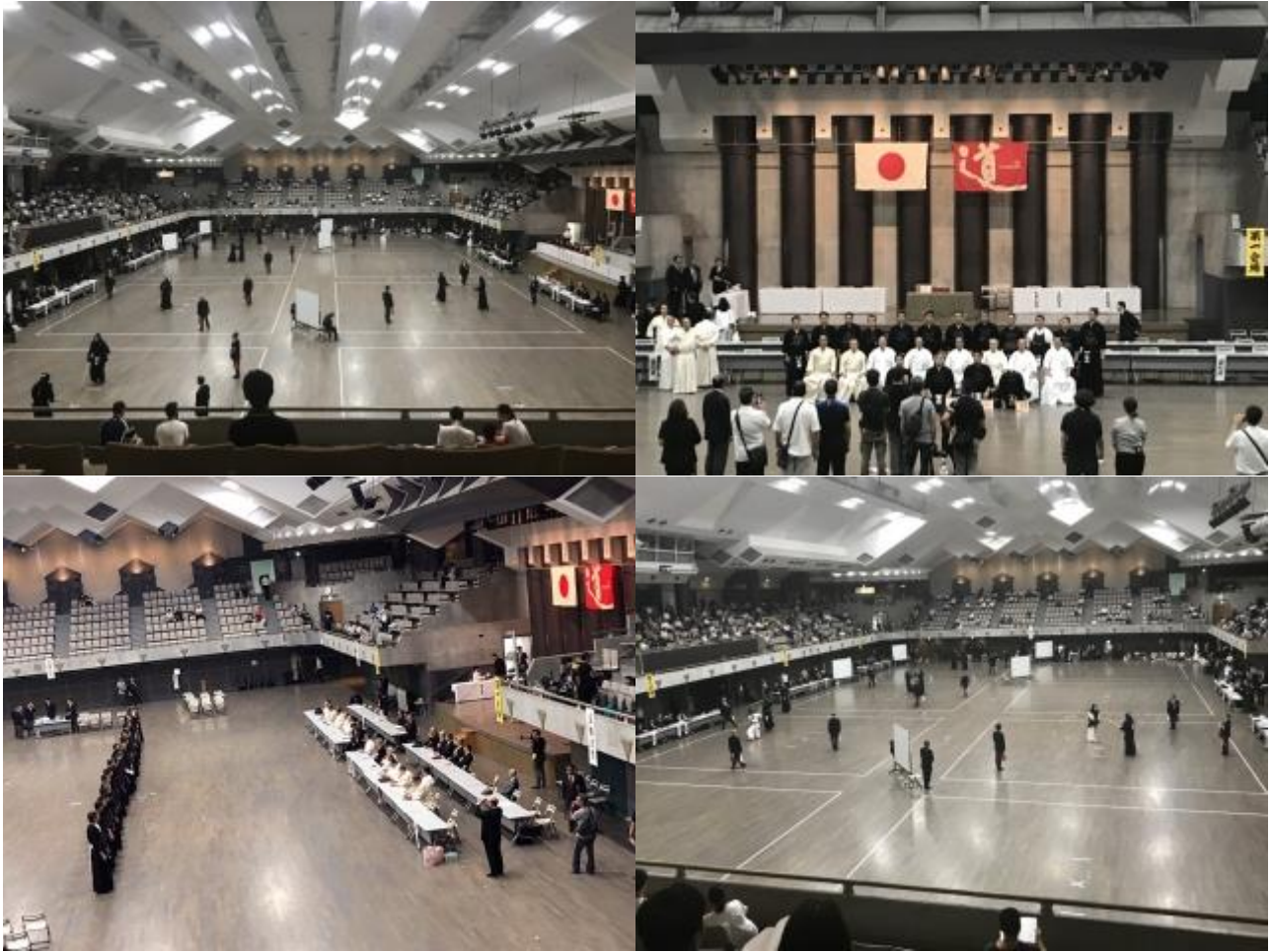


9月1日(土)

東京武道館で行われた東京都剣道選手権、ならびに寛仁親杯剣道八段選抜大会を見学に行ってきました。普段見られない本物の剣道の大会です。感じるものが大きく沢山勉強させていただきました。

その中で特に生徒たちが印象に残ったのは、準々決勝の内村選手対竹之内選手の試合です。試合が始まると内村選手が竹之内選手を試合コートの角に追い詰め、待ってましたと、逆胴を決める！特級の技だったようです。憧れる人がいる、あんな選手になりたい、そこから人は上手くなっていくものです。本日の試合が彼らをもっと強くしてくれるでしょう。

八段選抜大会の方でも、我々が第六支部の碓氷先生の活躍が光り、大きな感動をすることが出来ました。



8月23日(水)

飛田給にある武蔵野の森総合スポーツセンターにて秋季大会が行われました。

今回の大会は快挙です！なんと2位になりました！初戦の明治学院東村山に勝つと、大成高校、早稲田高校と破りベスト8。その後、淑徳に勝ってベスト4、駒場東邦に勝てば決勝の舞台へ。

ですが、ベスト8からは劇的な場面が多く、勝負は代表戦にもつれ込み、大将である2年生の新井くんが見事に面を決めて掴んだ切符でした。決勝戦は会場広しといえど、たった二校の決戦。ギャラリーは我々を注目して、なんとも言えない感動に包まれました。

対戦校は立教池田高校！勝負は惜しくも一本差で負けてしまいました。それでも、我々が成長と自信を感じるには十分な結果でした。むしろ優勝できなかったことで、更なる可能性を信じられた瞬間になりました。試合後、今までの自分を振り返るとともに、これからの自分と向き合う決意が出来ました。部員は少ないですが結果は出せる。

剣道に興味のある方、今からでも遅くありません。我々と一緒に高みを目指しませんか。





8月14日(火)

綾瀬の東京武道館にて合同稽古に参加して来ました。多摩工業、成蹊、駒場、翔陽など全9試合行い、来たる22日、秋季大会に向けて貴重な練習になりました。課題となるものは沢山あるのですが、初戦から調子を上げられないことが多く、気持ちの面で早い試合から本調子を出せればと思います。

強い学校は重さのある打ち方をします。足を使って、体全体で打つ練習をしなくてはと感じました。



7月15日(土)

都立八王子拓真高校にて、錬成会に参加してきました。今年で5回目になる参加でしたが、都立の強豪校も参加する個人戦です。会場は熱気に包まれ、また気温も高く立っているだけで体力が奪われました。試合は2年生の三田くん、新井くん、馬場くんと、いずれも国立、多摩工業、富士高校と強豪校にあたり惜敗してしまいました。3年生が引退して初めての公式戦でしたが課題も見つかる大会になりました。今年の夏は熱い稽古になりそうです。



6月24日(日)

國學院久我山高校にて昇段審査がありました。三年生の吉澤くん、宮本くん、菱山くん、そして、二年生の主将新井くんが三段に挑戦しました。いずれも高校で取得できる最上段です。一次試験は実技ですが、練習の成果をしっかりと出して合格！続く、形の審査、そして筆記試験と全員合格し先輩たちから続く連続合格を果たしました。

部員は少ないですが、剣道部は文武両道です。三年生の先輩は進路実現にしっかりと歩み出しました。現役の皆さんは夏の大会を目指して一層腕を磨いていくことでしょう！途中からでも構いません。剣道部に興味のある方は一度練習を見に来て下さい。

5月20日(日)

国土館高校にて全国剣道大会支部予選に参加しました。昨年この支部予選を勝ち抜き都大会に出場してから1年が経ちました。小川高校剣道部も随分と逞しくなりました。大会に参加するだけでなく、大会を勝ち抜く意志と練習が出来るようになりました。これからも成長が楽しみです。

さて、試合は午前中に行われた個人戦で2年生の三田くんが決勝まで行きました。相手は駒澤大！格上な相手でしたが、ひるむことなく胴を打ち抜き攻めていました。初心者から始めた三田くんも逞しくなったものです。惜しくも負けてしまいましたが、団体戦に繋がる勝負でした。

団体戦は成城学園に完勝して、あと1つで都大会出場と王手です。しかし、筑波大学駒場の選手のペースにはまり惜敗しました。敗者復活戦では桜美林が相手です。3年の菱山くんの鮮やかなコテ！宮本くんの豪快な面！そして、吉澤くんの見事な面と小川高校の成長の足跡が見られる名勝負になりました。

結果、都大会に出場出来ず、3年生は引退になりました。最後のミーティングでは、それぞれが成長を確かめながら、引退という言葉は控えて剣道を精進させ、今後の生き方に生かして行くことを誓い合いました！

明日からは、新生剣道部の始まりです。また一つ彼らは壁を超えて行くことでしょう。成長が楽しみです。



5月12日(土)

綾瀬の東京武道館にて、関東大会個人予選に初出場しました。本校の代表は3年生で大将の吉澤くんです。豪快な面が武器で、部員の信頼は厚い選手です。

この大会の参加は、先の春季大会で残した小川剣道部の成長の1つです。参加する学校はどれも強豪、初戦の相手は東海大高輪でした。

互角と思われる試合内容でしたが、得意の面はあと一歩届かず惜敗してしまいました。来週は都大会に繋がる支部大会。中間審査期間の中でも部活と両立して頑張っています。

何とか結果を残したいものです。



5月4日(金)

都立稔が丘高校にて練習試合を行いました。

春季大会の活躍にて得た機会です、普段試合が出来ない高校ですので貴重な場になりました。

初戦は新宿高校、先鋒の2年生、馬場君が引き分けて3年生の菱山君が鮮やかな面が決まりました。

結果引き分けになりましたが、中堅の3年生宮本君も2本の豪快な面を決めるなど成長の跡が見えます。

2回戦目は、久留米西高校。大将の吉澤君が面を二本決めて3対0の勝利でした。

3回戦は、新宿高校に惜敗しましたが、大将の吉澤君が課題としていた胴を決める進歩が見られました。

4回戦の千早高校に4対0。

5回戦の上野高校に3対0。

高校から始めた2年生の三田君の活躍も光り、良い勝負になりました。

初心者でも昇段審査に受かり、しっかり活躍が出来るようになるのが小川高校の剣道部です。

新入生の皆さん、まだ入部できますよ。見学にきてください。

さて、今週末に綾瀬の武道館で行われる関東個人予選、そして20日に国土館で行われる都大会支部予選、それぞれに繋がる良い成果でした。一試合一試合大切に、自信を持って挑戦していきます。

4月22日(日)

綾瀬の東京武道館にて、早朝から行われた春季大会兼関東大会予選は、白熱した試合になりました。

初戦の相手は私立立正高校です。接戦の末、代表選になり2年生の新井君に勝敗は託されました。豪快な面が決まると、チームの雰囲気は一気に高まり二回戦の雪谷高校に圧勝しました。

三回戦目は目標として来た富士高校です。昨年末にも完敗し、なんとか一矢報いることができないかと気持ちを高めました。結果は3年生の菱山君、宮本君が引き分けて、負けてしまいました。

試合後のミーティングでは、あと一歩といった気持ちや練習内容を振り返り、来たる都大会に向けて結束が強くなりました。今回、嬉しいことに関東大会個人予選に3年生の吉澤君の出場が決まりました。また、新しい結果です。来月12日、また武道館に戻ってきます。

新入生の方、剣道部で高校生活を充実しませんか？先輩の想いは後輩に伝えたいことばかりです。先輩たちの頼もしい姿を見に来て下さい。いつでもお持ちしています。



